

FMU 男女共同参画通信

第24号 March 2020
福島県立医科大学男女共同参画支援室

桜前線の北上に、春の足音を感じるこの頃、本学の桜の開花も待ち遠しいです。本支援室では、今年度も「男女共同参画行動計画」に基づき様々な取組を行って参りました。来年度も更なる男女共同参画の推進に取り組んで参りますので、引き続きご支援とご協力の程よろしくお願ひ申し上げます。

令和元年度 FMU キャリアサポート交流会—未来の“私”を考えよう—を開催しました



1月20日(月)に、学生を交えての交流会「FMU キャリアサポート交流会—未来の“私”を考えよう—」を開催致しました。

今回は、株式会社東北村田製作所 産業医 松本 理 先生に「私が産業医になるまで」についてご発表いただきました。ご講演では本学災害医療部 主任看護技師 佐藤 良信 先生より「放射線看護と私～東日本大震災後の取り組み～」についてお話しいただきました。

先生方には、ご自身の体験談などキャリアを通じたお話しをいただき、これから医師や看護技師としての未来像を考えるのにとっても参考になるお話しを聞くことができました。

参加者からは、「自分の将来の選択肢をふやすことができた」
「将来のキャリアに対する視点が得られました」
「出産一時金や育児給付金の制度について理解できてよかったです」
等の声が寄せられました。
講演会終了後は、交流会も開催され親睦を深めました。



令和元年度第12回 FMU スキルアップセミナーを開催しました



2月13日(木)に、統計解析に関するスキルの向上を学ぶ「第12回 FMU スキルアップセミナー」を開催しました。「学内統計相談を活用するための第一歩」と題して本学衛生学・予防医学講座 准教授 各務 竹康 先生にご講演いただきました。

参加者からは「基本的なことからとても分かりやすかったです」「相談の仕方という切り口が良かったです。シリーズでぜひ!」「研究はしてみたいが、どうすれば良いのか?と踏みとどまっていました。研究デザインからご相談できるとのことなので、ぜひ活用したいと思います」などの声が寄せられました。

12月「FMU カフェ」3月「FMU 看護学部カフェ」を開催しました

12月9日(月)「病院長と語ろう!」と題し、本学附属病院 病院長 鈴木 弘行 先生にお話しいただきました。

院長先生からは病院の様子や医師を取り巻く環境についてお話しいただき、参加者からは育児に関する相談など数多く寄せられました。

アンケートでは「院長を身近に感じた」「院長先生が熱心に育児を聞いて下さり、有意義な時間でした」「思いを伝えることができる機会を頂きありがとうございました」等の感想が寄せられました。



3月10日(火)「海外での学会発表、英雑誌への投稿への心理的ハードルを下げる」と題し、本学看護学部 総合科学部門 教授 後藤 あや 先生 療養支援看護学部 准教授 菅野 久美 先生にお話しいただきました。質疑応答の時間では、多くのご質問や感想をいただき、「海外学会に参加してみようと思いました」「地道な努力が必要だと感じた『楽しむ研究』ができるよう課題を見つけていきたい」等の感想が寄せられ、大変有意義な会となりました。



令和元年度 FMU 成果報告会、FMU カフェ in 会津を開催しました

男女共同参画支援室の取組の一つとして、ライフイベント（出産・育児・介護・看護等）により研究が困難な教員に対して研究支援員を配置しております。今年度支援を受けた教員に研究の概要をお話いただく「FMU 成果報告会」を開催しました。今年度は、上半期と下半期合わせて 20 名の教員の方に研究支援を行いました。3 月 3 日（火）と 3 月 6 日（金）には、本学で支援を受けた教員 13 名の方々にご発表いただきました。2 月 5 日（水）には、会津医療センターで支援を受けた教員 7 名の方々にご発表いただきました。



本年度支援を受けられた先生方

会津医療センター

- ①【血液内科学講座 助教 助川 真純 先生】
- ②【整形外科・脊椎外科学講座 講師 富永 亮司 先生】
- ③【整形外科・脊椎外科学講座 教授 白土 修 先生】
- ④【小腸大腸肛門科 准教授 歌野 健一 先生】
- ⑤【小腸大腸肛門科 助手 根本 大樹 先生】
- ⑥【漢方医学講座 助手 加用 拓己 先生】
- ⑦【感染症・呼吸器内科学講座 准教授 鈴木 朋子 先生】

医大

- ①【生体機能研究部門 助教 西澤 佳代 先生】
- ②【医療人育成・支援センター 助手 諸井 陽子 先生】
- ③【地域・家庭医療学講座 助手 中村 光輝 先生】
- ④【循環器内科学講座 助教 横川 哲朗 先生】
- ⑤【基礎病理学講座 助教 東 淳子 先生】
- ⑥【血液内科学講座 助教 木村 哲 先生】
- ⑦【疫学講座 講師 江口 依里 先生】
- ⑧【血液内科学講座 准教授 大河原 浩 先生】
- ⑨【循環器内科学講座 助教 山田 慎哉 先生】
- ⑩【生殖医療センター 助教 大原 美希 先生】
- ⑪【耳鼻咽喉科学講座 講師 今泉 光雅 先生】
- ⑫【看護学部 療養支援看護学部門 助教 杉本 幸子 先生】
- ⑬【輸血・移植免疫学講座 准教授 三村 耕作 先生】

支援を受けられた教員からの感想

疫学講座

講師 江口 依里 先生



研究支援制度、役立っています！

2019 年 5 月に着任し、同年 10 月より制度を利用しました。データ入力、図表の作成と時間がかかる作業をお任せでき、自分は論文作成等、他を進めることができ大変助かりました。今後も引き続き利用したいです。

地域・家庭医療学講座

助手 中村 光輝 先生



本当にありがたい制度です！

ワークライフバランスを保つ難しさを感じていましたが、本制度のおかげで研究は全国学会で演題採択され、子どもと過ごす時間も持てました。本当に感謝です！

大学託児所「すぎのこ園」のご案内

すぎのこ園では、医大に在籍している教職員及び学生のお子さまをお預かりして育児と就労・就学を支援しております。また、通常利用だけでなく、一時利用や夜間利用も実施しております。

詳細なスケジュールや提出書類については、医科大学の託児所ホームページをご覧ください。

【託児所 H P :
<https://www.fmu.ac.jp/univ/daigaku/takuijisyo.html>】

福島県立医科大学では、個人として尊重され、性別に関わらず、多様な価値観を認め合い、持てる個性と能力を最大限発揮できる環境を築き、仕事と生活の調和を実現することを目指しています。

福島県立医科大学 男女共同参画支援室

E-mail : gendeqsp@fmu.ac.jp / Tel : 024-547-1657 (内線 : 2807) / HP : <http://www.fmu.ac.jp/home/gendeqsp/>

男女共同参画支援室長 小宮 ひろみ
コーディネーター 橋本 にしき